

68 仲順流り（二）

兄弟二人おつて、二人とも親孝行なもんですからね。で、それで、お爺さんが病氣で、「どうしてもこれは、子どもの生き肝をやらねば治らない」と言つたもんですから、兄さんに聞いて、兄さんは反対したと。

で、弟に聞いたら、弟が、

「じゃ、やる」と。

「それじゃあ、その子どもを、どこそこの山の麓に穴を掘つて埋めなさい」と言われたもんですから、鍬を担いで行こうとしたら、お爺さんが治つて、「本当にそうするのか」って何したら、

「そうだ」と言つたら、

「これはあんたらの肝を見るためだから、もういいからやめなさい」と言つて、そこを掘つたら、そこから宝物がたくさん出て、その弟のほうは金持ちになつたという話は聞いたことがあります。

字真榮里

德里實盛

